

Best Advice

2018 Winter

お客様探訪

株式会社ケアコスモス 代表取締役 今井 誠一 さま

リスクマネジメント活動報告

～元気の Best Advice～

サイバー攻撃はすぐそこまできている

情報漏洩は他人ごとではない

株式会社 リスクマネジメント
RISK MANAGEMENT

ご挨拶

当社は設立以来 34 年、地域に密着しお客様とともに成長してまいりました。

保険を通じてお客様の経済的リスクから契約者をお守りするとともに、顧問税理士事務所、弁護士事務所、社会保険労務士事務所等と連携し、将来にわたっての成長パートナーを目指しています。

ゴーイング コンサーン ～永続的企業を目指して～

企業は適切に経営している限り寿命はありません。ベテランを軸に若い世代を育成することで、成長を目指す企業のパートナーとして安心してお任せいただける体制を整えております。自然災害、労働災害、様々な賠償リスク。企業のみならず経営者・役員個人を含めた BCP(事業継続計画)のベストアドバイスをご提供し続けてまいります。



会社概要

法人設立	昭和 58 年 7 月
資本金	1,000 万円
代表者	代表取締役社長 稲垣 順久
取扱高	法人契約者数 510 社 損害保険契約件数 7,500 件 損害保険保有高 4.1 億円 生命保険契約件数 5,000 件 生命保険保有高 6 億円 (平成 29 年 3 月現在)
従業員	19 名 (営業担当 13 名・業務担当 4 名・事故担当 1 名・テレマーケティング担当 1 名)
顧問先	菅沼法律事務所 税理士法人 PLUS-ONE CWM 総研社労士事務所
取引保険会社	損害保険会社 (7 社) —

MS&AD あいおいニッセイ同和損保 AIG AIG 損保 SECOM セコム損害保険 損保ジャパン日本興亜

CHUBB 千葉保険 東京海上日動 MS&AD 三井住友海上

生命保険会社 (12 社) —

アフラック生命 Afac アフラック オリックス生命 Gibraltar ソニー生命 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命
一生涯のパートナー 第一生命 東京海上日動あんしん生命 NISSAY MS&AD 三井住友海上あいおい生命 MetLife

少額短期保険会社 (1 社) —

Men's もつとぎゅっと 少額短期保険株式会社 (ペット保険)



株式会社 リスクマネジメント
RISK MANAGEMENT

〒332-0034 埼玉県川口市並木4-3-7 7階
TEL 048-271-5155(代) FAX 048-271-5156 E-mail info@riskmng.co.jp
受付時間/9:00～18:00 定休日/土・日・祝
<http://www.riskmng.co.jp> riskmng 検索

お客様探訪

株式会社 ケアコスモス 代表取締役 今井 誠一 さま



株式会社ケアコスモスさまは川口・蕨で4拠点、地域の介護サービスを支えている。訪問介護サービス・デイサービス・居宅介護支援を行い、利用者の在宅生活を支援しています。

創業は15年前。介護保険制度が施行されて間もなく、それまでのキャリアから離れ、今井社長がゼロから立ち上げた事業。介護保険制度の改正が繰り返され、必ずしも順風と言える外部環境ではない中、「ありがとう」と面と向かって言ってもらえる介護という事業を選んだことに迷いは全くなかったとのこと。

「人の幸せを思い、直接人と触れ合えることがこの仕事の魅力」

と今井社長の優しい表情の中にも強い信念を感じました。



施設の特徴は個性的なレクリエーション。寄席や科学実験など各種イベントで利用者に楽しさと元気を提供している。中でも音楽には力を入れている。もともとバンドメンバーであった社長は、音楽療法に並々ならぬ可能性を感じている。リズムを取り、体を動かすことで感性を呼び起こす効果は高い。また、閉じこもりがちな高齢期に同じ空間で楽しみを共有するという場合は、協調性など社会性の維持にも効果を発揮するとの談。

企業データ

株式会社 ケアコスモス

埼玉県蕨市塚越3-25-7
TEL : 048-434-6705 FAX : 048-434-6730
ホームページ <http://carecosmos.info/>



こんな元気で魅力ある施設で働く従業員もみな明るい。

人手不足な業界ではありますが、採用・育成のコツは何ですか?そんな問いに社長はこう言い切る。

「健全な経営をすれば、良い人材が集まり、残ってくれる。」

今井社長にとってのこれからの「挑戦」とは、

「ケアコスモスが存続することで、地域に貢献し続けること。」

介護という地域性の高い事業であり、この仕事を続けられることが地域貢献できている証し。世代交代できる人材を育成し、企業を存続させることが終わりなき挑戦と力強く語っていただきました。



最後に御社にとって保険とは?

企業の存続にとってリスク管理は重要。決して楽に出せる金額でなくとも必要経費だと考えている。従業員の福利厚生もしっかり考えている今井社長らしいお言葉ありがとうございます。

リスクマネジメント活動報告

10月

11月

12月

Seminar

セミナー

法人向けセミナー

第2回

100年続く会社を目指すリスク管理

FPセミナー

第6回

第7回

第8回

人生100年時代に備える

FPセミナー

第2回

損害保険を知る

FPセミナー

第1回

元気な今、相続について考えておく

FPセミナー

第1回

公的年金の基本

リスクマネジメントには税務についても強力なパートナーが付いている！

税理士法人PLUS-ONEと協力体制強化

当社税務顧問の「税理士法人PLUS-ONE」（戸田市）と協力体制を強化することを目的に勉強会を開催しました。

税務のみならず、経営計画、資金繰り、リスク管理等の総合的な経営支援を行っている税理士法人PLUS-ONE。厳しい経営環境に置かれることの多いこの時代、パートナーとして両社のお客様によりBestなAdviceをご提供するべく税務、保険それぞれの専門家として企業のリスク管理を総合的に支えてまいります。

税理士法人
PLUS-ONE（プラスワン）
埼玉県戸田市新曽422-1
ハーモニープラザ201
TEL/048-447-0388



東京海上日動担当者とエニースシステム機構様へのご説明

4月1日施行 自転車損害保険等の加入義務化

保険会社と合同で情報提供を行っています！

「埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例」が平成 30 年 4 月 1 日に改正されます。当条例は自転車利用者の交通ルールの徹底とマナーの向上を図るとともに、交通事故が起きた場合の被害者の救済と加害者の経済的負担の軽減を図るための条例です。

改正にあたり、自転車利用者等の自転車損害保険の加入義務化が規定されました。

Q. 企業は関係ありますか？

A. 業務として自転車を使用中、誤って他人にケガをさせた場合、個人賠償責任保険は対応していないため、業務上の賠償を補償する保険等への加入が必要となります。



サイバー攻撃者の目的



「当社には狙われるような情報はない」
いいえ、攻撃者は情報の価値は問いません！

サイバー攻撃で起きる被害

情報漏洩

個人情報／知的財産
企業秘密／賠償金

業務の停止

機会損失／
人命への危険（医療現場）
サービス停止／復旧費用

被害者から加害者へ

踏み台による
他社への攻撃

あなたの会社を起点に、取引先企業先のさらに先
サプライチェーン全体に影響を及ぼすことに・・・

情報漏洩賠償額は高額化

顧客情報漏洩

2007年 東京地裁

アンケートデータや資料請求のために入力されたデータなど
5万人分のデータが外部から閲覧できる状態になっており、
迷惑メールが送られてくる等の二次被害も確認された。

1人あたり

賠償判決 35,000円

2016年 個人情報漏洩事故

件数

468件

漏洩人数

1396万人

1人あたり

想定平均損害賠償額 31,646円

※JNSA 2016年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書

元気の
Best Advice

経営者様、企業様の中でサイバー攻撃に対する危機意識を持たれている割合は増えています。ただ、「どのような対策をすれば良いのかかわからない。」そういった声が多いというのが現状です。

今までサイバー攻撃の事例に直に携わってきたのは、被害を受けた企業や公的機関、一部の専門家や保険会社のみに限られていました。いわば得体の知れないリスクがサイバー攻撃のリスクです。サイバー攻撃のリスクはインターネットの普及やITの発達とともに生まれたリスクであり、ほとんどの方にとっては経験の無い未知のリスクです。

私たちは、未来を目指す企業にとって避けては通れないリスクであると確信しており、今後益々力を入れて普及を目指す商品と位置付けています。当社では今春IT企業出身者を採用し、サイバー攻撃についての研究、保険提案に重点を置いています。

皆様の挑戦を支えていくため、私たちも新しい挑戦を続けています。今一度、サイバーリスクという新しい脅威に備える準備を進めましょう。

賠償シリーズ②



「社長！」

社内の情報が漏れているようです。

どうすればいいですか？」

被害拡大防止の
指示をすぐに出せますか？

「コピー機から火が出ている。」

こんな報告には消火器で火を消すよう直ちに指示を出すと思います。

企業は、被害拡大を防ぐ指示が出せる火災リスクにはすでに、保険で備えています。

被害拡大防止の指示ができないリスク、どのくらいの被害が出るかわからないリスク、だからこそ保険で備えるべきと私たちは考えます。



サイバー攻撃はすぐそこまできている

情報漏洩は他人ごとではない